

令和5年度 武蔵台小中学校後期課程の一日

学校教育目標 自立・創造・共生

目指す15歳の姿 (知) 進んで学び、学習の基礎・基本をしっかりと身につけた15歳
 (徳) 思いやりの心もち、他社と共によりよい生き方を求める15歳
 (体) 基礎体力を身につけ、心身共に健康で安全な生活を送る15歳

生活の流れ	きまりや約束ごと	活動の役割分担・その他
朝の放送 登校	<ul style="list-style-type: none"> 登校時刻は8:00からです。「朝の放送」が流れます。 8:15までに昇降口に入りましょう。 交通ルールや通学路を守り、時間にゆとりをもって登校しましょう。 制服で登校します。ネクタイ(冬服時のみ)は、着きます。名札は着けません。 体育着では登校できません。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の放送は、放送委員が担当します。 遅刻・欠席連絡はGoogleFormまたは生徒手帳を使いましょう。無理な時は、8:15までに保護者に連絡をしてもらいましょう。 遅刻した場合は、教室に行く前に必ず職員室に寄って報告をしましょう。
出席確認	<ul style="list-style-type: none"> 8:25に行います。各自、着席して読書の準備をしましょう。(荷物をロッカーに入れ着席していないと遅刻になります。) 	<ul style="list-style-type: none"> 着席していない人がいたら、学級委員や班長が呼びかけましょう。
朝読書	<ul style="list-style-type: none"> 8:30までに行います。 周りの人の迷惑にならないように静かに読みましょう。机の上は、整頓しておきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 本は、各自で準備します。もしも、忘れた場合は学級文庫の本を借りましょう。
朝の会	<ul style="list-style-type: none"> 8:30~8:35の間です。内容は学級ごとに考えます。 原則として制服での参加です。但し1、2時間目に体育・音楽・技術・美術がある時は体育着でよいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 司会者が会の進行を担当します。元気よく大きな声で。健康観察は保健給食委員担当。 朝の会までに名札を制服につけます。
授業準備	<ul style="list-style-type: none"> 8:35~8:45の間です。 着替えや移動をこの間に完了して、1時間目の授業に遅れないようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級委員や班長は早めの行動を呼びかけましょう。
授業	<ul style="list-style-type: none"> 8:45が1時間目の開始時刻です。授業は50分間で行います。 授業の準備を済ませ、静かに着席して先生を待ちましょう。 あいさつは、しっかりと行います。 原則として制服ですが、一度体育着に着替えたら、その後は体育着でもよいです。 部活動で使う練習着を着るのはいけません。 	<ul style="list-style-type: none"> 号令は原則学級委員が担当します。 一人一人が積極的に参加して、先生と共に授業をつくりましょう。 技能教科は原則体育着で参加します。着替えは直前の休み時間、またはその前の休み時間にします。
休み時間 業間休み	<ul style="list-style-type: none"> 次授業の準備と移動のための時間です。 他クラスへの出入りはいけません。 ケガや物品の破損がないよう、マナーを守って過ごしましょう。 業間休みになったら体育着に着替えてもかまいません。 	<ul style="list-style-type: none"> 次授業の教科係は、担当の先生のところへ行き、指示を受けたり授業準備の手伝いをしたりします。 図書委員は図書室の本の貸し出し当番を行います。
給食準備	<ul style="list-style-type: none"> 給食の時間は12:45~1:20の間です。 休み時間ではありません。手洗いやトイレを早めに済ませ、着席しましょう。 班をつくり、テーブルクロスをかけ、着席して待ちます。 全員がエプロン・三角巾・マスクをつけて素早く準備にとりかかります。盛り付け班は、配膳室前に集合し、先生の指示に従います。 箸、スプーンを忘れた生徒は、先生に申し出ましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健給食委員や学級委員は早めの行動を呼びかけましょう。 班長は班員を着席させましょう。 給食当番は、手指の消毒と配膳台の消毒をしましょう。
給食配膳	<ul style="list-style-type: none"> 自分の給食は自分で配膳します。盛り付け当番は全員の盛り付けが終わってから自分の給食を配膳します。 早めに配膳できると、ゆっくり落ち着いて食事がとれます。 盛り付け当番は、クラス全員が平等に配膳されるように気をつけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健給食委員が中心となって呼びかけ等を行います。 お昼の放送は、放送委員が担当します。
給食	<ul style="list-style-type: none"> 片づけは終了5分前に行います。(終了5分後までには配膳室に返ししましょう) 牛乳のストローの袋やパンの袋等、給食で出たゴミ・残菜は元の容器へ返します。 食器等の後かたづけは、当番の人や配膳員の方の立場に立ち、クラスで決められた方法でおこないましょう。室外で残り物を食べたりしてはいけません。 ごちそうさまの前に、ストローの袋等、床に落としたりゴミを拾いましょう。 「ごちそうさま」は1:15からよいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健給食委員が「いただきます・ごちそうさま」の号令を担当します。 盛り付け班は、配膳室へ食器等の返却を責任もって行います。配膳班は、配膳台の布巾がけも忘れずに行います。
清掃準備	<ul style="list-style-type: none"> 1:20~1:25の間です。 清掃場所への移動を完了します。 	<ul style="list-style-type: none"> (清掃)班長は、早めに清掃場所へ移動できるよう班員に呼びかけましょう。
清掃	<ul style="list-style-type: none"> 1:25~1:40の間です。 始めのあいさつをしっかりと、15分間気持ちを入れて取り組みましょう。 清掃終了時の反省会を、担当の先生とともにしっかりと行いましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 開始・終了の放送は、放送委員が行います。 (清掃)班長が中心となって呼びかけや反省会を行います。
昼休み	<ul style="list-style-type: none"> 1:40~1:55の間です。 1:50に予鈴のチャイムが鳴ります。授業場所へ速やかに移動します。 	<ul style="list-style-type: none"> 次授業の教科係は、担当の先生のところへ行き、指示を受けたり授業準備の手伝いをしたりします。
午後の授業	<ul style="list-style-type: none"> 1:55が5時間目の開始時刻です。昼休みの気持ちをきりかえて、授業に集中しましょう。 午前中の授業同様にあいさつをしっかりと行いましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 動きは午前中の授業同様です。
帰りの会準備	<ul style="list-style-type: none"> 各教科係は背面黒板に教科連絡を書きます。連絡は昼休みまでに済ませておきます。 司会者は、会が時間に始められるよう指示を出しましょう。 速やかに着席して、チャイムが鳴るのを待ちます。 	<ul style="list-style-type: none"> 着席していない人がいたら、学級委員や班長が呼びかけましょう。
帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> 5時間目または6時間目終了5分後から始まります。 開始時刻を必ず守りましょう。内容は学級ごとに工夫しましょう。 帰りの会が早く終了しても、他クラスの活動に迷惑をかけないために教室で待ちましょう。 明日もさわやかに一日のスタートがきれよう、机の整頓やカーテン結束、窓の鍵じめなど、クラスで工夫して取り組みましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 司会者が会の進行を担当します。一日の締めくくりです。大きな声でさわやかに進行してください。 帰りの会までに名札を返します。
部活動	<ul style="list-style-type: none"> 荷物は活動場所に持っていきます。放課後の教室への出入りはしないようにしましょう。 部室は、部の道具の置き場所としてのみ使用します。 下校時刻が守れるよう、部活動終了時刻(下校時刻15分前)に活動を終了してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 部長・副部長を中心に、時間を守り安全に活動しましょう。
下校	<ul style="list-style-type: none"> 下校時刻を必ず守ってください。「チャイムがなったときに校門を出ていること」が下校です。 下校はジャージまたは部活動着でもよいです。 公園等に寄り道をしないで通学路を守って帰宅しましょう。交通事故にも十分気をつけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 部長・副部長は部員が速やかに下校するように、指示・呼びかけをします。